

矢上公民館だより 令和3年3月号

矢上の風

森の学校 第2弾

3月に入り比較的穏やかな陽気が続いていましたので、森の学校 第2弾では春のぽかぽか日和の中いこいの村遊歩道を散策する予定…でしたが、当日は気温も低く、小雨の中参加者の皆さんと震えながら苗木を取りに行きました。幸いしばらくして天候は回復しましたが、3月は季節の変わり目で寒暖差のある時期だなど改めて感じました。皆さんも風邪をひかれないよう身体に気を付け過ぎましょう。



3月13日(土)いこいの村しまね 遊歩道及び改善センター1階で矢上公民館、日和公民館、農林振興課共催事業「森の学校第2弾」を行いました。この事業は邑南町の豊かな自然の魅力を感じてもらうとともに親子で楽しめる場の提供を目的に開催しました。当日は矢上地区から8組23人の参加があり、親子で箱庭づくりに挑戦しました。箱庭に植える木の苗を集め、親子で竹のプランターブル作りを行い、思い思いの苗木や苔を植えました。参加者全員分の個性豊かな作品ができあがりました。



社会教育フォーラム

3月7日(日)社会教育フォーラムが邑南町内12公民館をリモートで繋ぎ、開催されました。前半は、「公民館のさらなる充実」をテーマに、公民館主事によるプロジェクト発表及び島根県教育魅力化特命官 岩本悠さん、隠岐国学習センターセンター長 豊田庄吾さんによるディスカッションが行われ、後半は、分科会として公民館ごとに「今後の公民館の在り方、地域の在り方」について話し合いました。矢上の分科会では「あなたが思う理想の矢上像」をテーマに2グループで話し合い「皆で支え合える町 老いも若きも幼いも みんな一緒にあつまろう」「住んでわくわく訪れてわくわく帰ってわくわくふるさとやまんばの里」とそれぞれまとめられました。また、今後どんなことに取り組むべきかなど具体的な意見も話し合われました。これからの公民館事業を計画する際の指針になる資料の中に取り入れ、来年度以降事業を実施し、公民館として、より良い地域づくりに貢献していきたいと考えています。参加された皆様、お忙しい中協力ありがとうございました。



矢上小ボランティア清掃

矢上小学校6年生に矢上交流センターの清掃をしていただきました。地域の方への日頃の感謝の気持ちを伝えないと児童自ら考え今回のボランティア清掃活動を企画してくれました。児童たちの頑張りで交流センターがとても綺麗になりました。本当にありがとうございました。



もみじ会 運動と音楽

2月26日(金)に認知症予防教室「もみじ会」が開催されました。前半は徳祐会の三宅文士さんと手足の運動をじゃんけんなどゲーム形式で楽しく行っていただきました。後半はプロミュージシャン上田さん(阿須那在住)の演奏を聴きました。上田さんは過去の事故で左半身麻痺となりながらも、「一度しかない人生」やりたいことをするという強い気持ちで、ギター一本で世界を旅しながら演奏をされた経験をお持ちで、体験談などを交えながら素敵な歌声を披露してくださいました。参加者からは「世界各地で歌われているだけあってさすが良い歌声でした」などの感想をいただきました。



Zoom講座

2月22日(月)に矢上公民館と高原公民館で「Zoom講座」が開催されました。Zoomはパソコンやスマートフォンなどを使い遠くに離れた人と顔を見ながら会話ができるサービスで、当日は矢上公民館と高原公民館の参加者で実際にZoomを使い会話や簡単なゲームを体験しました。参加者からは「人の顔が見れて楽しかった」「対面と比べて少ししゃべるのが難しい」などの感想をいただきました。今後もスマートホンやコンピュータを活用した講座を計画しておりますので、ご興味がある方はぜひご参加ください。